令和2年度第1回河南町地域公共交通会議 協議結果

1. 協議期間

令和2年12月10日から令和2年12月18日まで

2. 回答状況

委員数 28人

回答数 28人

※委員の過半数の回答があったため、会議は成立(会議規則第5条第3項)

3. 協議結果

議案(1)河南町地域公共交通の本格運行継続の是非について

「賛」と回答 28人

「否」と回答 0人 意見なし

よって、本議案は原案のとおり可決されました。

議案(2)大宝2丁目バス停新設について

「賛」と回答 28人

「否」と回答 0人 意見なし

よって、本議案は原案のとおり可決されました。

議案(3)鈴美台1丁目運行ルート変更について

「賛」と回答 28人

「否」と回答 0人 意見なし

よって、本議案は原案のとおり可決されました。

4. その他意見

- ・コロナ禍による利用者減が生じており、目標値などの未達、外出減少の定着などが考えられますが、今後の評価は要検討と思います。
- ・路線バスの利用者数も減少しており交付金を用いた対応や運行効率化事業をとり、補助するなどの検討が必要だと思われます。
- ・回数券は販売促進の「メリットが実感できるように11枚綴りにしてほしい」との要望が 強くあります。「オークワ等で買えるように」との要望もあがっています。